



# 荒川水質日本一記念

# 環境学習発表会

受け継ぐ清流荒川

荒川は「国土交通省河川ランキング2004」にて水質日本一の評価を得ました。今回の『環境学習発表会』はその成果を記念すると共に、今後も清冽な流れを維持していくための活動推進や、地域住民の身近な水環境に対しての意識高揚を目的として開催します。

開催日時 2006.2.18.SAT

**2月18日** ±  
12時45分～16時00分  
(入場は無料です)

開催場所  
**福島テルサFTホール**

基調講演

『身近なところから始めよう! 水質保全』



日本大学工学部  
土木工学科  
中村玄正 教授



主催/国土交通省 福島河川国道事務所・福島市 共催/福島市教育委員会・国土交通省 摺上川ダム工事事務所

後援/福島県・東北建設協会・福島県自然保護協会・日本野鳥の会福島支部・土湯温泉観光協会・ふるさと河川 荒川づくり協議会・ふくしま荒川物語実行委員会・まちづくりを考える西の会・阿武隈川漁業協同組合・東北電力・福島民報社・福島民友新聞社・朝日新聞福島総局・毎日新聞福島支局・読売新聞東京本社福島支局・日本経済新聞社福島支局・産経新聞福島支局・河北新報社福島総局・時事通信社福島支局・共同通信社福島支局・NHK福島放送局・ラジオ福島・福島テレビ・福島中央テレビ・福島放送・テレビユー福島・ふくしまFM・福島コミュニティ放送FMボコ



## 実施内容

- 開場・受付
- 主催者あいさつ・経緯説明
- 環境学習・活動発表
- 基調講演 『身近なところから始めよう! 水質保全』

日本大学工学部 土木工学科 中村玄正教授

- 表彰式

## 環境学習・活動発表学校紹介 (順不同)

### ● 福島市立渡利小学校

渡利水辺の楽校にたくさんの人が来てもらえるように花を飾ったり、遊具を設置したり、炭を使って水を浄化する活動をしました。

### ● 福島市立土湯小学校

どうして土濁からホタルがいなくなってしまったのかという気づきから、川をはじめとする土濁の自然に目を向けて学習したことを発表します。

### ● 福島市立岡山小学校

緑の少年団では、阿武隈川の白鳥飛来地をきれいにしたり、白鳥のエサまきのお手伝いをしています。その活動の様子について発表します。

### ● 福島市立水原小学校

きれいな水の源は豊かな森。それを象徴する絶滅危惧種のクマガイソウについて調べました。

### ● 福島市立余目小学校

楢上川にはどうしてサケが戻ってくるのだろうか?川はきれいなのかな?そのような興味から私たちの楢上川について学んだことを発表します。

### ● 福島市立茂庭小学校

5、6年生を中心として、楢上川の水生生物や昆虫などの調査から茂庭地区の自然環境について調べました。

### ● 福島市立荒井小学校

水のきれいな荒川。昔の人は工夫をして洪水を防いできました。この荒川を荒井小の「荒川探検隊」が調査しました。

### ● 福島市立茂庭中学校

茂庭中では13年前から楢上川の水質調査をしています。楢上川の水質がどのように変化してきたかについて発表します。

## 基調講演

### 『身近なところから始めよう! 水質保全』



日本大学工学部  
土木工学科  
中村玄正 教授

昭和16年生まれ 岩手県一戸町出身  
昭和46年3月 東北大学大学院工学研究科  
博士課程科目終了  
昭和46年4月 日本大学工学部 勤務  
昭和63年4月 日本大学教授

福島県環境審議会会長、郡山市環境審議会会長、郡山市水道事業経営審議会会長  
専門は衛生工学、上水道工学、下水道工学、水環境保全

猪苗代湖・長瀬川水系における天然浄化作用について、調査・実験・研究を進めるとともに、阿武隈川や、三春ダム等の水質汚濁防止に向けての研究を行い、ふるさとの水環境づくりに努めている。水環境と有機物循環、水系における窒素、リンの課題等についても研究を進めており、環境教育のため豆腐を利用して水質汚濁現象や富栄養化現象について説明している。

● 問い合わせ

国土交通省 福島河川国道事務所 調査第一課  
福島市役所 建設部 河川課

☎ 024(539)6127  
☎ 024(525)3756